

「昭和100年」時代を紡ぐ母校の「いま」を伝える
卒業生3万名を超えた県陵同窓会員情報誌!

第43号

発行 一般社団法人松本県ヶ丘高等学校同窓会
編集 同窓会広報部
印刷 アサカワ印刷株式会社

同窓会報

松本県ヶ丘高校同窓会

難関大学へ挑戦! 東京大学に2名合格!!

第60回関東高等学校演劇研究大会「松本会場」に出場しました ⑬

松本県ヶ丘高校剣道部OB・OG会 ⑫

県陵46会母校愛のリレー報告 ⑨⑧

同窓生のコラム
卒業生たちの今 ⑦⑥



昆虫観
察のス
メ ⑤

自転車危険
予測アプリ



競技プログラミング 日本情報オリンピック(JOI)に参加
情報オリンピック。ピックへの挑戦 ④



『101年目のスタート』 ②

『次の100年をめざして』 ②

同窓会報の
配布変更について ⑮

次の100年をめざして

同窓会長

高13回 望月 雄内



3月に入り、ぽかぽか陽気に誘われて、ぶらりと母校を訪ねました。正門の前に立ち、枝払いされたヒマラヤ杉の大木を見上げながら、本校の歴史に寸分思いを巡らせました。著名なる鴨長明は「行く河の流れは絶えずして、しかも元の水にあらず」と方丈記の中で人の世の儚さを謳われましたが、ここ、県森には三万人余の若人が其々に集まり散じて、絶えることのない河の流れの如く100年の時を刻み、地域に根を張り、地域に愛される学び舎として、他に代えがたい伝統を築かれました。今、母校県陵は地域で一番の人気校となり、男女問わず憧れの対象となっています。学校の学びへの取り組み方針は、先生方の熱意もあって、全国の模範校として注目を浴びており誇らしい限りです。

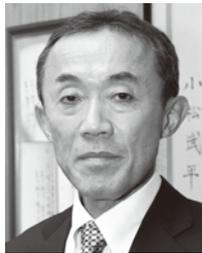
さて、100周年記念事業の(仮)アカデミー館の建設が遅れております。昨今の円安、物価高などの経済状況の急激な変化

により、建設資材が高騰し、予定していた予算枠での着工が困難になりました。完成を心待ちにしている同窓生や生徒の皆さんに申し訳なく思っております。昨夏から建設委員会を何回となく開き、対策を検討してきました。ようやく新たな方向性がまとまり、今年度中の竣工を目指して事業の着手に向け邁進しています。今後、同窓会理事会で承認を得て着工に取り掛かりたいと考えております。

101年目のスタート

学校長 腰原

智達



昨年の創立100周年に際しては、同窓会の皆様方にたいへんなご尽力を賜りました。本当にありがとうございます。

101年目の今年は文部科学

建設計画の詳細につきまして、会報の掲載をもって、周知をはかってまいります。長期間に亘り、ご苦労いただいた東京同窓会並びに建設委員会及び理事会の皆さんには感謝申し上げます。

現在、母校では築年数の古い教室棟の改修工事に入っております。生徒が安全で快適な高校生活を過ごすことが出来ますよう、二棟目の教室棟が対象で、内外装及び設備も含め、令和8年3月完成を目処に、2年がかりの大作です。

母校の益々の発展と、同窓生の皆さんのご健勝とご多幸を祈念申し上げて、ご挨拶とします。

今後は、ラボを広く近隣の小中学校生にも開放し、高校生が講師役となってSTEAMものづくりに取り組むなど、地域の探究プラットフォームとしての役割を担うことができるよう取り組んでまいります。

また、関係する多くの先生方にお骨折り頂いた末、これまでの「県陵出身校長の会」を「檜峰の会」と命名し、11月9日(土)に盛大な総会を開催頂きました。本校を温かく、そして心強くお支え頂く組織がまた一つ旗揚げされたことに感謝を申し上げます。次第です。

年明けの1月から、二棟の校舎改築も始まりました。外壁に加えて教室・研究室の内装を順番にリフォームしていくという、来年度末まで予定の長きに亘る工事となります。

この間、教室等施設の不足が懸念されることです。生徒の教育活動に支障が出ることを無きよう、同窓会の皆様方のお力添えを賜ることもあろうかと思っております。その折はぜひ宜しくお願い致します。

同窓会の皆様方によるこの1年のご支援に心より御礼を申し上げますとともに、来年度も引き続きご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

TADACHIYA SINCE 1848

徳田立屋

代表取締役 大宮康彦(高17回)

長野県松本市大手3-3-4(大名町)
TEL 0263(32)0057 FAX 0263(34)2561

手づくり朝食と大浴場が人気のホテル

松本トリートホテル
Matsumoto Tourist Hotel

全日本ホテル連盟会員・政府登録

縣 正長 (高17回)
縣 秀享 (高23回)

〒390-0815 長野県松本市深志2丁目4-24
TEL 0263-33-9000 FAX 0263-36-6435
http://www.trist.co.jp/

積み重ねなければ得られない財産があります。

創業明治43年

アサカワ印刷

浅川雅史 (高11回)
浅川貴央 (高41回)

〒399-0005 松本市野溝木工 1-6-34
TEL.0263-25-5600 FAX.0263-25-3890
E-mail : asakawa-p@po.mcci.or.jp

進路支援関係報告

進路指導主事 塩原 潤



日頃から同窓会の皆様より物心両面にわたり温かいご支援を賜っておりますこと、厚く御礼申し上げます。自習室として土日や祝日も利用させていただいている陵友館も、大変ありがたいことだと重ねて御礼申し上げます。

2025年入試概況

今年度は新課程入試初年度ということで、大きく話題を集めた共通テストとなりました。新たに情報という教科が加わり、国語や数学の試験時間も増え、受験生の負担が大きく増えた試験となりました。出題傾向はというと、新課程入試初年度とはいえ、思考力・判断力・表現力を問う基本的な考え方にのっとり、「日常を意識した場面設定」「複数資料の提示」といった共通テスト特有の出題傾向は継続しています。本校でも従来型の知識偏重型の授業を脱却し、個別最適な学び・協働的な学びを意識した授業や探究学習などを通じて、入試に対応できる力の育成に励んでおります。

話題の「情報Ⅰ」は試作問題と同様の出題傾向と難易度で、本校生徒も十分対応できた内容でした。初年度ということもあり、知識を直接問う問題は少なく、設問文の説明や条件を読み取り考えることで正解できる問題が多かった印象です。点数はというと、全国的に文系も理系も平均点が上昇し、強気の出願が目立ちました。本校生も健闘し、共通テストの平均点で見ると、文系のところで特によい成績をおさめました。

合格状況

実際の国公立大学進学者は119名、私立は113名と昨年とほぼ同様です。短大・大学校・専門学校・海外の教育機関等へ10名進み、浪人は近年減少傾向が続いていて約70名でした。浪人のうち14名は合格大学を持ちながらの再挑戦です。

また、今年は東京大学への合格者が2名出ました。複数名が同時に東京大学に合格するのは記録上では約50年ぶりのようです。在校生にとっても、大きな

励みになることだと存じます。国公立大学の医学部医学科合格者も1名出ています。上記はいずれも浪人生です。現役生では、一橋大学1名、名古屋大学3名など、旧帝大学への合格者も複数名出ています。国公立大学の薬学部は、富山大学薬学部にも2名合格しました。

進路選択について、以前と比べると、探究学習や進路学習を通じて、生徒が自分のやりたいことをよくよく考え、それを実現できる大学・学部・地域をしっかりと考えるようになってきているように感じます。昔は「よくわからないから先生が言った大学を目指す」というようなパターンが多かったような気がしますが、現在は生徒が主体的に考え決定することを教員側も大切にしています。近年、推薦入試に挑戦する生徒が増えてきたことや、地元信州大学を志望する生徒が減ってきたこと

のやりたいことをよくよく考え、それを実現できる大学・学部・地域をしっかりと考えるようになってきているように感じます。昔は「よくわからないから先生が言った大学を目指す」というようなパターンが多かったような気がしますが、現在は生徒が主体的に考え決定することを教員側も大切にしています。近年、推薦入試に挑戦する生徒が増えてきたことや、地元信州大学を志望する生徒が減ってきたこと

令和7年3月 卒業生・過年度生の進路状況

及び 過去7年間の

国公立・私立・短期大学の合格者の推移

表Ⅰ 令和7年3月卒業生の進路(進路先)(2025.4.7現在)

	国公立	私立	短期	海外	その他	合計
男子	58	39	0	1	3	101
女子	61	74	0	1	3	140
合計	119	113	0	2	6	238

表Ⅱ 国公立大学合格者数の推移(延べ数)

卒年	30	31	2	3	4	5	6	7
現役生	128	102	108	144	137	145	131	125
過年度生	54	33	43	45	39	37	39	33
合計	182	135	151	189	176	182	170	158

表Ⅲ 私立大学合格者数の推移(延べ数)

卒年	30	31	2	3	4	5	6	7
現役生	307	256	299	338	367	356	461	372
過年度生	213	207	282	284	180	244	221	118
合計	520	463	581	622	547	600	682	490

表Ⅳ 短期大学合格者数の推移(延べ数)

卒年	30	31	2	3	4	5	6	7
国公立	1	0	0	0	2	0	0	0
私立	2	5	3	2	1	2	2	1
合計	3	5	3	2	3	2	2	1

表Ⅴ 大学・短大・専門学校・大学校等合格者数(延べ数) ()は現役内数(4/7までの判明分)

国公立大学名	計	国公立大学名	計	私立大学名	計	私立大学名	計	私立大学名	計
北海道	1	山梨県立	3 (3)	関東学院	2 (2)	大阪工業	3 (3)	大阪工業	3 (3)
北海道教育	1	公立諏訪東京	3 (2)	昭和医科	2 (1)	大阪歯科	1 (1)	関西	5 (3)
弘前	1	長野	1	昭和薬科	4	横浜美術	1 (1)	関西医科	1 (1)
岩手	1 (1)	長野県立	4 (4)	成蹊	6 (5)	横浜薬科	2 (1)	近畿	10 (6)
東北	1	岐阜県立看護	1 (1)	成城	1 (1)	新潟医療福祉	3 (2)	森ノ宮医療	1 (1)
福島	1 (1)	愛知県立	1	専修	8 (6)	金沢学院	1 (1)	神戶学院	6 (2)
筑波	4 (4)	愛知県立芸術	1	大東文化	3	金沢工業	12 (12)	甲南	1
宇都宮	2 (2)	愛知県立芸術	1	拓殖	1	山梨英和	1 (1)	神戸芸術工科	1
宇宝	5 (5)	名古屋市立	1 (1)	多摩美術	2 (2)	清泉	1 (1)	神戸女子	2 (2)
千葉	4 (3)	京都府立	1	中央	4 (4)	長野保健医療	11 (11)	神戸常盤	1 (1)
東京	2	福岡山公立	1 (1)	津田塾	3 (3)	松本	4 (3)	岡山理科	1 (1)
東京外国語	3 (2)	大阪公立	1	帝京	1 (1)	松本看護	1 (1)		
東京学芸	6 (6)	兵庫県立	1 (1)	東海	8 (8)	岐阜聖徳学園	1		
一橋	1 (1)	北九州市立	1 (1)	東京音楽	1	静岡産業	1 (1)		
横浜国立	1 (1)			東京家政	3 (3)	常葉	2 (1)		
上越教育	1 (1)			東京経済	2 (2)	愛知	1 (1)		
新潟	3 (3)			東京工科	1 (1)	愛知医科	1		
富山	8 (7)			東京芸芸	3 (3)	愛知学院	7 (7)		
金沢	13 (11)			東京女子	1 (1)	愛知工業	2 (2)		
山梨	3 (2)			東京電機	3 (3)	愛知淑徳	4 (4)		
信州	35 (32)			東京農業	1 (1)	愛知文教	1 (1)		
静岡	4 (3)			東京福祉	1 (1)	金城学院	2 (1)		
名古屋	5 (3)			日本医科学	5 (3)	金城	2 (2)		
滋賀	2 (2)			東京薬科	5 (3)	中京	10 (8)		
京都教育	1 (1)			東京理科	5 (4)	中部	4 (2)		
神戸	1			東邦	2 (1)	東海学園	3 (3)		
奈良女子	1			東洋	20 (13)	名古屋外国語	5 (5)		
鳥根	1			二松学舎	3 (3)	名古屋学院	3 (3)		
広島	2 (2)			日本	17 (16)	名古屋芸芸	4 (4)		
徳島	1 (1)			日本女子	2 (1)	名古屋芸術	1 (1)		
高知	1			法政	10 (5)	名古屋芸術	1 (1)		
大分	1			星薬科	2 (2)	名古屋国際工科	1 (1)		
鹿児島	1 (1)			武蔵	2 (1)	南山	1		
宮城	1			武蔵野	5 (5)	藤田医科	5 (5)		
高崎経済	2 (2)			武蔵野美術	2 (2)	名城	14 (12)		
前橋工科	1 (1)			明治	11 (5)	鈴鹿医療科学	1 (1)		
埼玉県立	5 (5)			明治学院	4 (1)	大谷	1		
東京都立	4 (3)			明治薬科	5 (5)	京都産業	1 (1)		
神奈川県立保健	1 (1)			工学院	5 (5)	都立女子	4 (3)		
横浜国立	1 (1)			国学院	6 (6)	同志社	3		
新潟県立	2 (1)			国士館	5 (5)	同志社女子	2 (2)		
公立小松	1 (1)			順天	8 (8)	立命館	36 (15)		
福井県立	1 (1)			芝浦工業	7 (6)	龍谷	19 (12)		
				順天堂	4 (4)	追手門学院	3 (3)		
				上智	5 (4)	大阪医科薬科	1 (1)		

※最終版はHPをご覧ください

情報オリンピックへの挑戦

3年 開出 康介



私は放課後の学校で毎週開催されて...

加者との交流の機会がありました。未解決問題を解いたという内容で...

本選の結果は、Aランク(上位30名)、Bランク(200点以上)、Cランク(200点未満)の3つに分かれます...

J〇一への挑戦を通じて得た知識や経験は、今後の進路にも活かしたいです...

本選はオンラインで2日間に亘って開催されました。1日目は本選参



「宇宙？」 2年 佐藤 凜汰朗

令和6年度 部活動等諸大会 結果報告

【全国大会】

- インターハイ
山岳部 男子A隊 内坂・川口・松崎・宮本 23位
第33回 ステューデント・ジャズ・フェスティバル2025
第39回成田山全国書道大会
小倉百人一首かたる第46回全国高等学校選手権大会
第48回全国高等学校総合文化祭
第24回日本情報オリンピック
第48回全国高等学校総合文化祭(清流の国ぎふ総文2024)
全国高校生英語ディベート大会 Flower Cup 2024online
高校生英語ディベート Sprinter Cup 2024online
日本写真家協会 第49回2024 JPS展
全日本鳥フォトコンテストin2024
株式会社ツルヤ 2025年度ツルヤオリジナルカレンダー

【ブロック大会】

- 北信越高等学校体育大会
水泳部 女子4x200mフリーリレー 決勝進出
女子ソフトテニス部 個人 吉田都香・矢口ゆい 出場
空手道部 男子個人形 神戸巴隆 7位
男子団体形 5位
男子団体組手 5位
陸上競技部 男子ハンマー投 記録43メートル12 11位
女子5000m競歩 記録28分17秒3 11位
女子400mH 記録1分8秒34
女子やり投 記録41メートル83 8位入賞
剣道部 女子個人 百瀬楓子 出場
山岳部 女子A隊 米・横山・西村・印出 優秀校選出
北信越高等学校新人体育大会
空手道部 男子団体組手 3人制 3位
女子団体組手 5位
陸上競技部 女子棒高跳 記録3メートル10 8位入賞
第34回北信越高等学校かるた選手権大会
歌留多部 長野県代表チーム選手
日本産業技術教育学会北陸支部研究発表会高校生の部
物理化学部 三澤 優秀研究発表賞

【県大会】

- 長野県高等学校総合体育大会
サッカー部 ベスト8
男子バスケットボール部 ベスト16
女子バスケットボール部 ベスト16
男子バレーボール部 ベスト16
バドミントン部 学校対抗戦 男子 ベスト8 女子 ベスト4 北越総体出場
弓道部 団体 男子 3位 女子 3位 北越大会進出
水泳部 女子100m平泳ぎ 森田 3位
200m平泳ぎ 森田 2位
女子4x100mフリーリレー 4位
女子4x200mフリーリレー 3位
女子4x100mメドレーリレー 2位
女子ソフトテニス部 団体 ベスト16 個人 吉田都香・矢口ゆい ベスト16
女子硬式テニス部 女子ダブルス 手塚・日堂 ベスト8
男子個人形 神戸巴隆 準優勝
田中航平 優勝
男子団体形 準優勝
女子団体形 5位
女子個人 百瀬楓子 ベスト8
男子A隊 内坂・川口・松崎・東 1位
女子A隊 米・横山・西村・印出 北信越大会出場
卓球部 [男子学校対抗] ベスト16 [女子学校対抗] ベスト8
長野県高等学校新人体育大会
バドミントン部 学校対抗戦 男子 ベスト8 女子 ベスト8 小林 北信越出場 古藤 ベスト8
水泳部 女子100m平泳ぎ 森田 3位
女子200m平泳ぎ 森田 2位
女子4x50mメドレーリレー 優勝
女子4x50mフリーリレー 4位
女子4x100mフリーリレー 3位
女子ソフトテニス部 団体・個人とも出場
女子ソフトテニス部 団体戦 出場
女子硬式テニス部 女子シングルス 高橋陽和 出場 ベスト16 日堂聖美 出場 ベスト16 柳澤映彩子 出場 ベスト16 丸山弥桜 出場 ベスト16 廣岡柚穂 1年生大会 佐藤ひなた 1年生大会 恒田遥香 1年生大会
女子ダブルス 日堂・柳澤ペア ベスト16 高橋・丸山(弥)ペア 出場 波渡・佐藤ペア 1年生大会 廣岡・恒田ペア 1年生大会
男子硬式テニス部 団体 ベスト6
男子個人形 田中航平 3位
男子個人組手 田中航平 準優勝
男子団体組手 3人制 優勝
女子団体形 3位
女子個人組手 土屋葵 3位
男子団体 準優勝
男子個人 矢島新太 出場
男子学校対抗 [男子学校対抗] ベスト16 [女子学校対抗] ベスト8

- 高門宮杯
サッカー部 長野県1部リーグ 8位
長野県3部リーグ グループ5位
全日本バレーボール高等学校選手権大会長野県大会
男子バレーボール部 ベスト16
JOC県大会
バドミントン部 女子ダブルス 古藤・小林 ベスト8
男子シングルス 高須賀 ベスト16
女子シングルス 小林 ベスト16
2024年(第79回)国民体育大会テニス競技長野県大会
女子硬式テニス部 少年女子シングルス 日堂聖美 出場
柳澤映彩子 出場
令和6年度長野県高等学校新人体育大会テニス競技
女子硬式テニス部 兼 第47回全国選抜高校テニス長野大会 ベスト16
第106回全国高等学校野球選手権長野県大会
野球部 ベスト16
第4十六回長野県高等学校美術展
白虹会 松下美月・神田仁業・中野明衣 出場
第38回長野県高等学校合唱大会
音楽部 高校ブロック大会中宿リーダースコールとして出場
第42回長野県高等学校合唱フェスティバル
音楽部 中宿リーダースコールとして出場
第23回長野県ヴォーカル・アンサンブルフェスティバル
音楽部 出場
第十七回長野県書道展覧会
書道部 赤坂美柚・小林杏未・白鳥彩月・中原怜菜 銅賞
長野県高等学校かるた大会
歌留多部 団体戦 優勝
長野県新人かるた大会
歌留多部 団体戦 第三位
第41回長野県高等学校演劇合演発表会
演劇部 関東大会推薦(優秀賞第二席)
第14回信州サイエンステクノロジーコンテスト「科学の甲子園」 長野県予選
物理化学部 実技競技優勝
信州サイエンスキャンプ
課題研究発表会兼全国高等学校総合文化祭県予選
物理化学部 菅澤 化学部門優良賞、三澤 その他部門発表
第23回中部日本重要コンテスト長野県大会
吹奏楽部 フルード三重奏 予選出場
ザックス三重奏 予選出場
長野県高等学校ダンスフェスティバル
ダンス部 審査員特別賞
第8回長野県高等学校新聞コンクール優秀賞
新聞部 3位 第49回全国高等学校総合文化祭(かがね総文2025) 出場権獲得
第9回PDA長野県高校生即興英語ディベート交流大会
インターナショナル部 12チーム中5位 Bチーム 小林美遠、倉田こゆき、倉澤輝、花岡佑紀
12チーム中6位 Aチーム 上原善佑、宮澤紅里、笠原捺乃
ベストディベーター賞 第3位 上原善佑
第32回長野県高校生英語ディベート大会
インターナショナル部 24チーム中11位 fruits mix
笹川翔葵部、奥原一成、大久保真衣、田中ひより、木下花奈、齋藤妃由
24チーム中16位 generation Z
小林美遠、倉田こゆき、上原善佑、荒良木陽、笠原捺乃、宮澤紅里、矢口裕美奈
ベストディベーター賞 第4位 田中ひより
第12位 宮澤紅里
第31回長野県高等学校写真展
写真部 展示決定作品13作品(うちノミネート4点)

昆虫観察のススメ

3年 廣瀬 誠

虫取り網を持って、野山を駆けめぐる。昆虫少年・虫屋さんは今ではすっかり減ってしまったらしい。

私は、ヒメバチという寄生蜂の生態について研究している。ぜひ調べてみてほしい。私はそのかつこよさと生態の面白さからヒメバチに惹かれてしまった。寄生蜂と言っても、ほとんど危険ではなく、人間に寄生するなんてことは報告されていない今のところは。

私は登山が好きで山岳部にも所属している。登山と、このヒメバチのどちらをも探究でやりたくて、探究のテーマを高山に生息するヒメバチの生態にして調査してきた。

北アルプスの標高2677mの蝶ヶ岳という山を調査地にして、9日間調査をしたのだが、ここで私の雨男が発症してしまったりしい。山にいたる間、雨じやない日なんてほとんどなかった（私が下山すると毎回晴れる）。小雨みたいな濃い霧の中、それでも調査は、心ゆくまでヒメバチを眺められた（他の登山者には白い目で見られたが）。高山植物に訪れる、小さなヒメバチをノートに記録していく。そのうち、どんなヒメバチがどんな行動しているのか、その目的もなんとなくわかっていき、一人山の中、嬉しさが込み上げてくる。宿は、蝶ヶ岳ヒュッテという山



（最近、絶滅危惧種が増えているが、昆虫少年・虫屋さんもここに追加されてしまうかもしれない。ぜひ、庭に出て、アリでもなんでも眺めてみるととても面白いと思う。自分の家の庭なら白い目で見られる人なんていないですからね。）

小屋に、お手伝いするので泊めてくださいと言って、泊めさせていた。小屋の方たちがユーモアたっぷりの面白い方で、みんなで囲む食卓には大きな笑い声が響いていた。調査も、小屋での生活も、初めてのことだから私の人生の中でとても大切なものとなった。

探究を始める時、自分がこんなことをやるとは思っていなかった。ちよとした偶然で色々な経験につながった。一つ一つ面白く、自分の大きな成長につながった。これからいろいろな偶然に出会うだろうし、その時はそれを大切にしたいと思う。

自転車危険予測アプリ

3年 水谷 俊介

私は小学5年生の時、自転車事故で前歯を折る大怪我をした。その痛くて怖い経験から、「同じ思いをする子どもを減らしたい」「得意なプログラミングを活かしてできることはないか」と考えるようになった。そこで、自転車走行中の危険を予測するシミュレーションゲームを開発し、このゲームを活用して自転車事故の危険性を伝える啓発活動を開始した。

中学生になると、信州大学ジュニアドクター育成塾でAI技術を学び、出会い頭事故の危険を予測するアプリ「birds eyeビューちゃん」を開発。その後、未踏ジュニアの支援を受け、GPS機能を組み込んだシステムを完成させた。小学5年生の親子モニターテストを実施したところ、アプリの活用によって親子の会話が増え、交通安全について考えるきっかけになっていることが分かった。この検証結果から、家庭での交通安全教育を促進する新しいツールとしての可能性を感じ、高校在学中に特許を取得した。現在は長野県の事業の一環として企業の支援を受けながら、アプリの実装に向けた開発を進めている。

高校2年の夏休みには「トビタテ！留学JAPAN」を利用し、自



転車事故が日本の五分の一と少ない自転車大国・オランダへ短期留学した。小学校に「交通」という教科があり、「自転車免許検定」がカリキュラムに組み込まれていることを知った。学校と家庭が連携し、子どもの頃から交通安全を学ぶ環境が整っており、このような教育が習慣化することで、大人になっても安全意識が高まり、事故が少なくなるのだと実感した。オランダ留学を通じて、交通安全のためには幼少期からの教育が重要であることを再確認した。

これまでの探究活動を発表し、第11回高校生ビジネスグランプリでセミアイナリスト賞、スタートアップJr.アワード2024で特別賞を受賞。アプリはまだ試作段階だが、今後多くの人と繋がりながら探究を続け、自転車事故のない安全な社会の実現に貢献したいと考えている。

白虹会 ギャラリー



「古代魚の帰港」
3年 神田仁葉



「木登り」
3年 藤松 峻



「明日も」
3年 中野 伶



「おまえのめに向つる」
3年 中野明衣



「招カレザルモノ」
3年 松下美月

同窓生のコラム



二人の恩師と バスケットボール人生

高24回 山岡 秀雄



高校時代はバスケットボール部に所属し、3年連続インターハイ出場、国民体育大会（現在、国民スポーツ大会）に2回出場、北信越大会初優勝など数多くの素晴らしい経験ができました。1・2年次は茅野禎男先生が指導者でした。カリスマ性があり、オフエンス中心のバスケットボールでした。3年次、転勤により山崎正治先生が県ヶ丘高校に来られました。その時に7人いた同級生の内3人が退部、大変な状況でしたがインターハイ連続出場を達成することができました。山崎先生は、卓越したバスケット理論に基づく指導、厳しさの中にも優しさ、気配り、目配り、心配りを持ち合わせている指導者でした。

高校卒業後は体育教師を目指し、日本体育大学に進学しました。長野県に帰って教員になれ

るものだと思っていました。採用試験に失敗し、昭和51年4月大阪府の私立大阪商業高校（現在、大商学園高校）に赴任しま

した。山崎・茅野両先生は昭和53年やまびこ国体以後の強化策として、昭和54年1月に高等学校新人バスケットボール選抜優勝長野大会（モルテンカップ）を作られました。私のチームは大阪でまだ弱小だったため記念すべき第1回大会には呼んでもらえませんでした。その年の8月、大阪府代表としてインターハイに出場できたことで、第2回大会から呼んでいただききました。山崎先生は昭和59年4月に田川高校に転勤され、昭和62年、インターハイ出場に導かれました。北海道インターハイ1回戦で田川高校VS大阪商業高校が実現しました。結果は本校が勝利することができましたが、全国の

舞台上で恩師と対戦できた喜びは一入でした。また、恩返しができなかった思いになりました。

平成6年12月、ウインターカップで本校が優勝することができました。指導者になって19年目、まさか全国優勝できるとは思っていませんでした。大阪府の高校男子では初の全国制覇となり現在も唯一となっています。

令和6年3月をもって48年間

「はぐるッポ」に

関わって、思う

高31回 西森 尚己



松本市で不登校等の子どもの居場所「はぐるッポ」を開所しています。13年目になりました。

学校へ行かない（行けない）子や、登校していても苦しい思いをしている子どもたちの居場所です。子どもが不登校になったことで悩んでいる保護者の相談にものっています。

ここでは、子どもたちは、自分の好きなことをしながら自由に過ごしています。何もしないことも保障されています。

そうしてうちに、子どもたちはエネルギーをためていき、

の教員生活が終わりました。現在は一般社団法人近畿バスケットボール協会会長、一般財団法人大阪府バスケットボール協会会長として責務を果たしています。見知らぬ土地に来て49年経ちますが、今だにバスケットボールに携わっている人生を送っています。これもひとえに高校時代にご指導いただいた二人の先生の影響力のお陰だと感謝しています。

自分で考え自分で決めることができるようになって、元気になっていきます。そして、次の一歩を踏み出して行きます。

昨年度末に、中学生の頃「はぐるッポ」に来ていた大学生が、あの頃のみんなに会いたいと言ってくれてOBORG会を開きました。高校生や大学生や社会人になった若者が10人ほど集まりました。

歓談しながら「こんなこと、あんなことあったよねえ」「あの頃楽しかったなあ」「はぐるッポに出会って前を向くことが

総合建設業・一級建築士事務所・不動産業

つくるちから、おもうちから、あずのなから。

ASUPIN

代表取締役会長 百瀬方康(高22回)

〒390-8639 松本市宮淵1-3-30
TEL. 0263-32-8855

提案します。木のある暮らし。

大藏木工株式会社

取締役会長 大藏 章男 (高20回)
代表取締役社長 大藏 俊介 (高47回)

〒390-0862 松本市宮淵 1-1-18
TEL 0263-32-1960
E-mail : ookura.mokkou@gmail.com

県陵税理士会

会長 掛川有一 (高20回)

関東信越税理士会 松本支部所属
会長以下 30名

発足以来 36年、毎年8月定期総会、研修・親睦に団結力は強く、研鑽に励んでいます。



タイムカプセル・オン・タイム 高54回 小池 紗也香



「はぐルッポ」の子どもたちが話を聞いてみると、その原因ははっきりとはわからないけれどもきつかけは学校での出来事が圧倒的に多いように感じます。多くの子どもたちは、学校の

子ども数は減っているのに、不登校児童生徒数は増え続け、11年連続で過去最多となっています。昨年は34万人にもなっています。また、高校でも増えているという調査が出ています。

求める「ねばならない」や「こすすべき」の中で、低学年の頃から「いい子」でいなければいけないという同調圧力や周りへの過剰適応にストレスを貯めているのではありませんか。

「はぐルッポ」に来ているある小学生は、「学校はやらなきゃいけないことと、やっちゃいけないことしかないんだよ」とつぶやいていました。

学校は、「多様な学び」、「個別最適」、「誰ひとり取り残されない」等と謳っていますが、本当に子どもたち1人ひとりを大事にしながらか、それに向けて大きく変わってほしいと思っています。

2002年3月、縣陵を卒業した私たち英語科(当時)I組のタイムカプセルが、2024年8月、22年の時を経てついに開けられた。

その存在はずっと脳の海馬のすみっこにいて、時折ひよっこり顔を出すのだが、20代、30代の怒涛の日々に忙殺され、私た



ちは気づかぬふりをしてきた。

その後、お世話になった恩師が旅立たれ、英語科がその役目を終え、縣陵は創立100周年を迎えた。私たちは40代に突入し、ふと後ろをふりかえることが増えてきた頃、当時タイムカプセル埋設を監督してください、2023年度縣陵に改めて着任された(20年前からワープしてきたかのように変わらない)中村真由美先生よりお声がけをいただき、私たちははいよいよ、重い腰を上げたのだった。

当時の真由美先生が準備してくださった目印のおかげで、私たちは何とかその在処にたどり着いた。タイムカプセルという名の漬物樽とその中身は、予想をはるかに超え「そのまま」「綺麗に」残ってくれていた。当時

の自分たちへの手紙、英語の課題、携帯電話や雑誌の切抜き：そして旅立った恩師の授業を録音したカセットテープ！当日参加できなかった仲間にはLINEで写真やビデオを送り、皆でなつかしさを堪能した。次は皆でテープを聞きながら、これもまたカプセル内で熟成されたワインとウイスキーを味わう会を企画予定だ。

卒業の10年後に開けるはずだったそのタイムカプセルは、2024年にさまざまに偶然に導かれ、今の私たちだからこそ分かち合える何か、これからの私たちの愉しみを届けてくれた。遅れてきたタイムカプセルは、結果的にオン・タイムだったともいえる。何事も、タイムミングがすべて。

現役の縣陵生には(先生方にご迷惑をかけない範囲で)タイムカプセルを埋めることをお勧めしたい。未来のみなさんにとって味わい深いものになります。

そして掘り起こすのを忘れて、10年20年じっくり寝かせることも、お忘れなく。



ITソリューション・ソフトウェア開発

AID

「信頼・安心」を大切に、お客様と心通うITソリューションをご提案します

代表取締役 戸谷 典孝 (高29回)

※アドヴァンスト・インフォメーション・デザイン

〒390-1701 松本市梓川(倭 3820-1)
TEL:0263-78-8003 (代表)
https://www.a-i-d.co.jp

四柱神社

宮司 宮坂信廣 (高25回)

〒390-0874 松本市大手 3-3-20
TEL 0263 (32) 1936
FAX 0263 (32) 1942
https://www.go.tvm.ne.jp/~yohasira

食卓を笑顔に。

ナガノトマト Nagano

代表取締役 井垣孝夫(高23回)

株式会社 ナガノトマト
松本市村井町南 3-15-37 TEL.(0263)58-2288
https://www.naganotomato.jp

(仮) 縣陵アカデミー館 着工へ



建築費が高騰したことから、当初の計画の見直しを行ってきましたが、新たな建設計画が拡大建設委員会で承認され、いよいよ建設が始まります。

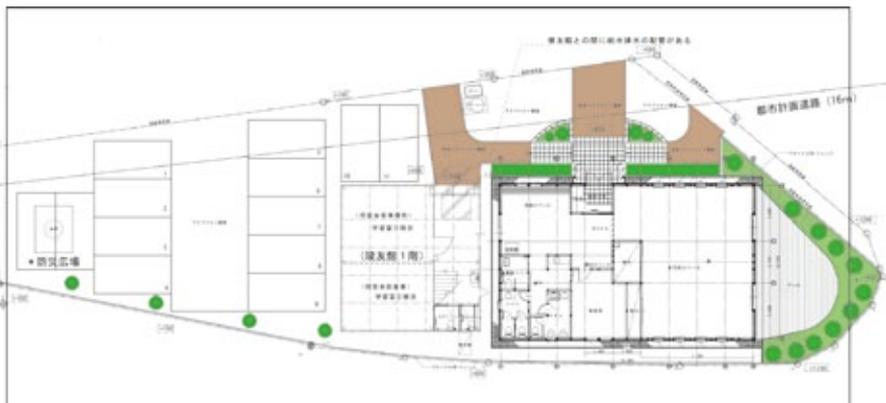
新たな計画では、建築場所は現在の同窓会館の場所で、現在の会館を撤去した後、建築します。当初の計画同様、生徒の学びの場としての多目的スペースを確保した、約50坪の木造平屋建てになります。

また、メンテナンスや、維持管理経費の削減、バリアフリーにも考慮したものとなっています。100周年のレガシーとして、縣陵の旧本館のファザードを模した玄関にします。

工事は、建築、解体、電気、衛生空調工事を分離発注とし、5月中には業者を決め、来年2月末の完成に向け事業を進めます。



▲(仮) 縣陵アカデミー館 模型



母校愛のリレーを

終えて

県陵46回母校愛のリレー実行委員長

高46回 荻須 真尚



去る令和6年4月27日(土)午前、私たち高46回卒業の「県陵46会」が担当となり、「母校愛のリレー」を行いました。

縣陵卒業30周年記念事業として取り組んだ「母校愛のリレー」。

私たち県陵46会は10年前から準備を進めましたが、この間、新型コロナウイルスの世界的な大流行という未曾有の出来事があり、くじけそうになることもありましたが、そこは縣陵三天精神の一つである

「弱音を吐くな」で、直接会うこと

ができないならばオンラインで会議をしよう、工夫を重ねて準備を進め、過去4年(令和2〜6年)は規模縮小で行われる、あるいは創立100周年と重なるなど変則開催だったため、5年ぶりの正常開催となり、戸惑うことが多くありました。同期の仲間と学校側担当の青木要二先生に助けていただき、当日は同期33名と恩師3名が集まり、無事に終えることがで

きました。

今回、「母校愛のリレー」を終えての感想は、「大人の縣陵卒の雰囲気と同期の仲間と準備を進め、当日は母校で恩師を迎えて、30年前にタイムスリップしたかのように楽しい時間を過ごすことができました。」

母校へ図書購入費と施設整備費を寄附し、また母校愛のリレーの特別授業を通じて、在校生へ私たちからのメッセージを贈りました。

が、それが母校への「恩返し」と後輩の在校生の心に響き、何か未来につながる種まきになれば、幸いです。

これまでご指導いただきました先輩方に、この紙面をお借りして、御礼申し上げます。

縣陵、大好きです。縣陵の益々の発展と縣陵生の益々の飛躍を祈念申し上げます。

第46回

令和6年(2024)4月27日(土)開催

卒業30周年記念事業「母校愛のリレー」

読むこと 書くこと 生きること



① 開校記念式典(9:30~10:00) 会場:母校大体育館

② 「母校愛のリレー」記念式典(10:15~11:45) 会場:母校大体育館

特別授業 テーマ「読むこと 書くこと 生きること」

講師: 桜井政成 先生【縣陵高46回・立命館大学政策科学部教授】

竹内 忍 先生【縣陵高29回・読解ゼミTeraKlaso 主宰・縣陵小論文ゼミ担当講師】

菊地 徹 先生【株式会社菜日代表取締役】



特別授業ではまず、事前生徒アンケート結果から今の縣陵生の読書実態を紹介しました。そこでは42%の生徒が読書をしていないことや、学年が上がるほど読書時間が短くなることなどを報告しました。そして、読書の魅力や意義を、登壇者3人からそれぞれお話ししました。私(桜井)からは自分がコロナの時期にうつ気味になったとき、マンガや小説などが救いになったこととお話ししました。そして、自分が辛いときに読書は助けになったが、それは人によって本以外でもいろいろとあり得るだろうこと。自分の好きなこと・趣味を大切にこれから的人生を歩んでほしいこととお話ししました。竹内さんからは読むこと・書くことには社会を理解し、社会とつながる意味があることが説明されました。菊地さんからはまちづくりとしての読書の場づくりの解説がありました。生徒さんの当日の感想では、「楽しかった」「読書の大切さがわかった」などの記述があり、一定意義のある特別授業になったかなと安堵しています。(桜井執筆)

③ 祝賀会(13:00~15:00) 会場:ホテルモンターニュ



松本県ヶ丘高等学校 46回卒業(平成6年<1994>3月)

縣陵46会

「青」春「回」帰

縣陵47回愛のリレー

母校愛のリレー実行委員長

高47回 一志 淳



早いもので卒業30年、わたしたち47回生が担当する番になりました。まさか自分が委員長としてこの大役をやつて良いのか？という葛藤もありましたが、協力してくれる同期メンバーの支えもあり、何とかやれてきたといったところです。

高校当時のことを少し振り返ると、私は硬式テニス部で毎日仲間たちと暗くなるまで練習に励み、1994年3年生の最後の年に県インターハイ予選で団体戦優勝、個人戦準優勝でインターハイに出場することができました。優勝した時に仲間たちと抱き合い、喜びを分かち合ったことを今でも鮮明に昨日のことのように覚えています。ただ、全国では2回戦敗退とレベルの違いに圧倒されました。

さて話しを元に戻すと、5年ほど前から学年代表として母校

愛のリレー引継会に参加してきましたが、参加当初、正直に言いますと「愛のリレー」って何でしたっけ、というところから始まりました。毎年、参加する中で先輩方の取り組まれてきた内容をお聞きすることで記念事業への理解を深めていきました。

約3年前の2022年11月に47回生の有志により「母校愛のリレー」実行委員会を立ち上げ、同期会を「縣陵47（けんりょうよんなな）会」とし、愛のリレーに向けて活動をスタートさせました。

記念事業のメインである愛のリレー講演会では在校生に対し、少しでも「気づき」や「学び」の一助になることに重きを置き、企画検討を重ねてきました。

大変な面もありましたが、先輩方が行ってきた伝統を絶やさず次の代に引き継げるところま



で何とかこぎ着けたと思っます。

また、この活動を通じて同期生が再会し、再びその絆を強めることができたと実感しています。

伝統ある事業を末永く継続していくために、時代の変化に応じてやり方を柔軟に変化させていくべく、今後担当する後輩の方たちにとっても参考になるような形で開催準備ができたと考えております。

この記念事業の実施にあたり、様々なご指導ご協力を頂きました、学校の皆様、同窓会本部の皆様、諸先輩方には心より御礼申し上げます。

卒業50周年を迎えて

縣陵26回副代表

高26回 柏澤 由紀一



縣陵26回は、1973年3月22日、その年度の終業式の日、縣陵の木造校舎ほか5棟が消失した時の2年生です。出火原因は、突き止められないまま、新学期への対応が喫緊の課題となり、当時、県議会の社会文教委員会に所属していた有賀正県議（後、松本市長、同窓会長）の提案で、その年の4月に解体が決まっていた、信大文理学部（旧制松本高等学校）の校舎を新入生の校舎にあてることが、電光石火で決まりました。

その後、松高校舎に関心があつまり、映画監督で松高OBの熊井啓さんが主導した保存運動で残り、重要文化財にも指定され、旧松高は学都松本の顔の一つになっています。

学校を燃やしておきながら、不遜極まりありませんが、あの火災がなければ、松高校舎は残っていなかったことになりません。

縣陵のOBは、愛のリレーで

再び集い、交流をスタートさせる例が多いと思いますが、私たちは、卒業20周年の時でした。きっかけは、私たちの学年のスター的存在だった君の突然の旅立ちでした。その時、後に26回の代表となる古川静男さんの呼びかけで、同期で集い、語り、悩みを相談できるようにしようと、20周年で集まることになりました。

その時、作って同窓会に寄贈したのが、同窓会の総会や新年会で着る法被です。

縣陵26回は、2年に一度のベースでクラスの持ち回りで、同期会を開催してきました。

卒業50年と言われると随分長い年月が流れたように感じますが、26回には、まだまだ現役で活躍している仲間も多く、これからも様々な機会を通じて同期の絆を更に強くして行こうと思

◇寄付者名簿◇

(敬称略)

《同窓会》										
永掛木望岩近小西小吉	井川下月原藤松澤川岡	正有藤幸正博	昭一恒雄勲裕勝傅明江	塩丸遠三酒依稲関北齐	原山藤澤井田和藤	治正正文宏正洋正清寿	行典典男和直介守文卓	牧加上中木百官竹鈴三	野藤野島村瀬坂内島澤	昭紀明之美男行司務重

《奨学金》										
山高巽伊掛奥望永仙増中田田	田山藤川原月田石田村澤中	宏正俊静有貞幸達正忠成直勝	徳宣哉彦一夫雄郎和明一人利	前二宮小吉塩赤遠小石松中清	田木本川岡原羽藤出川尾村水	節定清浩佳治和正繁元英邦	子徳道明江行弥典美也衛章彦	稲太関足竹加中高小三松	田田立内藤島山澤澤下	介徳守子彦紀之真一重収

◇寄贈図書・寄贈品◇

寄贈品	寄贈者
資料 どーゆーの?信州ブラジル紀行4話 教師奮闘100周年 DVD1枚 百人一首 1セット	常盤 欣司氏 高11 高山 享氏 高44

表彰

受章 おめでとうございます

◆令和6年 春の叙勲◆

○瑞宝中綬章 高15 仙石 正和	○瑞宝双光章 高21 中澤 利行	○旭日単光章 高19 平出 芳雄
------------------	------------------	------------------

◆令和6年 高齢者叙勲◆

○瑞宝双光章 高7 川上 幸一	○瑞宝双光章 高7 小松 啓三	○瑞宝小綬章 高7 腰原 哲朗	○瑞宝双光章 高7 小林比佐雄	○瑞宝双光章 高7 酒井 宏和	○瑞宝双光章 高7 中條 錠二	○瑞宝双光章 高7 長岡 壽	○瑞宝双光章 高7 一ノ瀬健二	○瑞宝双光章 高7 大輪 敏雄	○瑞宝双光章 高7 波場 睦夫	○瑞宝双光章 高7 宮川 昭一	○瑞宝双光章 高7 中川 幸郎	○瑞宝双光章 高7 松岡 泰弘	○瑞宝双光章 高7 小河 深美	○瑞宝双光章 高7 青木 文雄
-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------

ご協力をお願い致します。

次回、母校愛のリレー事業は 高48回生担当です。

転居・改姓のときには、ホームページの住所変更フォーム
あるいは 同窓会事務局 (☎0263-32-0666)へご連絡を!

同窓会からのお知らせ

同窓会費を納めよう!! 同窓会の事業活動は、あなたの同窓会費で支えられています!!

会費の納入は、次の4点があります

- ①郵便局振込用紙を利用するもの
- ②同窓会指定の金融機関本人名義の口座から引落しするもの(5行4農協)
- ③口座の無い方、クレジットカードなどで支払うもの
- ④現金で直接支払うもの

会費の使い道は、母校支援、会報の発行、同窓会館・陵友館の維持、同窓会活動等となります。会員各位のご理解をお願いいたします。

右記の口座に是非振込みをお願いします。その際、氏名のご記入をお願いします。また、氏名の前に卒業回または年を入れてください。県外の方は、地元の金融機関に口座をお持ちでないと思われるので、カードでのお支払いが有効かと存じます。

同窓会の事業活動は会費がすべてであります。毎号会費納入をお願いしておりますが、余り成績は芳しくありません。そこで本年度も各年次100名を目標に納入率を挙

げる計画を企画いたしました。本会の財政安定のため、各年次のご理解ご協力をお願いいたします。

※同窓会費は年額2,000円です。

<ul style="list-style-type: none"> ▶八十二銀行 松本営業部 ▶ゆうちょ銀行 清水支店 ▶松本信用金庫 本店 ▶長野県信用組合 松本営業部 ▶長野銀行 松本東支店 ▶JA松本ハイランド本所 ▶JA松本ハイランド松本支所 ▶JA松本ハイランド塩尻支所 ▶JAあづみ本所 	<ul style="list-style-type: none"> 普通預金 No.1231220 普通貯金 No.00580-7-593 普通預金 No.0616027 普通預金 No.8387035 普通預金 No.8380831 普通貯金 No.0000300 普通貯金 No.0000592 普通貯金 No.0000448 普通貯金 No.0000359
---	---

ゆうちょへ他銀行から振り込む場合

[店番] 059 当座 口座番号 0000593
[店名] ○五九 (読み方 ゼロギキユウ)

ATMからの振り込みの時は

[記号] 005807
[番号] 593

ゆうちょアプリから振り込む時も同様です。

いずれも、名義は 松本県ヶ丘高校同窓会 です。

e-会員のオンライン送金 百周年のオンライン送金と同様にホームページから送金を受け付けます。詳しくは、kenryo.org をご覧ください。

—漢方薬・ダイエット・免疫療法相談—

たかみや恵深堂薬局

薬剤師 高宮 深音 (高32回)

〒390-0811 松本市中央 1-26-1
TEL 0263-34-5056
定休日: 日曜・祝日

URL: <http://www.keishindo.net>
mail: takamiya@po.mcci.or.jp

松本市・安曇野市・塩尻市の終活から寺院葬まで

あいそう社

冠婚葬祭・イベントプロデュース
(寺院葬は事前にご相談下さい)

笠原伸二 (高30回)

TEL 0263-87-6656

高29回 **横田尚江**
高35回 **木下匡晃**

信州松本・大名町のはんこや

有限会社 木下製印社
松本市大手 3-3-5(松本市立博物館前)
TEL(0263)32-2665
URL <http://www.inshop.co.jp>
営業時間 平日9時~19時 土・日・祝10時~17時
定休日 月曜日・年末年始

県陵剣道部OB・OG会

縣陵劍道部OB・OG會會長

高27回 小山 高史



松本県ヶ丘高校剣道部OB・OG会(会の正式名は「県陵剣道部OB・OG会」)が正式発足して約10年になります。

OB・OG会名簿は、この100年の歴史の中で剣道部に所属したすべての卒業生をまだ網羅していませんが、開催するたびに各自の知己を頼ってOB・OGを集めている状況です。

この「県陵剣道部OB・OG会」ができた経緯は、長野県剣道界を引っ張られていた百瀬寛さんや大滝さん等が中心となり「剣友会」というOB会を作られておりました。

またそれぞれの年代近辺で適時集まってOB・OG会を開いていましたが、10年前に縦のラインが繋がりに、先輩諸氏が「どうせなら全員集まろう!」と各階層のOB・OGの皆さんに呼びかけから始まりました。

まず幹事会を発足させ、会則を作り、原則1年に1回は

OB・OG会を開催しようという強い意気込みで始まり、その結果現在では高校15回卒の先輩から67回卒の若手まで、集まって貰えるようになりました。

2020年から2023年まではコロナ禍の影響で会は中止にしましたが、2024年から復活しています。毎回四十数名が参加して頂いており、中には東京を始め県外からも参加して頂いている会員の方もいらっしゃいます。

単なる飲み会にならないよう、剣道部OB・OGの中で執筆活動をされ活躍している方や大学で講師をされている方にお話しをして頂いたりして、参加者が満足してまた参加しようと思えるOB・OG会にしようと思っています。

白虹会 ギャラリー



「垣間みる共生」
2年 片山友里



「光芒」
2年 鈴木琴那



「森の隠れ家」
2年 前川百花



「手の中の少女」
2年 中村穂乃香



「まなざし」
2年 一之瀬穂乃実



「月光」
2年 石野葉奈



「ティポタ」
2年 田中志歩



「ご飯だよ! 全員集合」
県連優秀賞
田中 葉



「美味しそうなのみつけ」
県展優秀賞
2年 田中 蒼



「巣立ち親を追いかけて」
R7 県代表作品
2年 田中 蒼



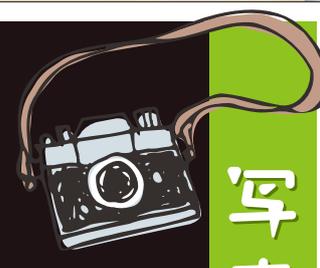
「春のおとづれ」
R6 県代表作品
田中 葉



「山にすむ」
県展奨励賞
3年 廣瀬 誠



「ほうき星」
県展生徒が選んだ一点賞
3年 水谷 俊介



写真部

第60回 関東高等学校演劇研究大会 - 松本会場 - に出場しました。

松本県ヶ丘高等学校 演劇部



敷き方を検討し、本番直前の時間を割いてまでシミュレーションし、一人一人の動きまで決めました。

これらはほんの一例です。そうやってたどり着いた本番の出来をどう思われるかは、見てくださったお客様が決めることです。でも私たちにやれることは全てやり、狙ったことはすべて表現できました。結果は優秀賞で終わりましたが、私たちは、他では決して見られない唯一無二の舞台を作りました。そして周囲に手伝う人が増えて仲間になり、プロフェッショナルに触れる機会を得てその知恵を吸収し、保護者や卒業生や学校の大人に評価されてご支援をいただき、行けるところまで行こうと本気で言い続けて、それが私たちの合い言葉になりました。

それって、すごいことではないですか？

演劇とは一本の道です。みんなが歩きやすい道であるほど、私たちは先に行けるのです。そして「どうして演劇に入ったの?」と時々聞かれますが、そんなの簡単です。

その道の先の、見たことのない風景を見たいからです。



長野県代表として、無事に参加、上演し、多くのお褒めの言葉をいただきました。

上位入賞しつつもその上の大会に出場することはできませんでしたが、目標はもう一年先に託されたと思っています。また、この取り組みを通じて、同窓会の多くの先輩方に励まされ、ご支援をいただきました。参加、上演できたのは紛れもなくそのご支援のおかげです。厚く御礼申し上げます。

私たちの『「砂漠の情熱」より』という、セリフの数が極めて少ない異色の作品は一年間の時間を掛けて、一歩ずつ進んでいった作品です。というより、一歩ずつしか進めなかった作品でした。そのくらい難しい台本に取り組んだおかげで、その演出で本当に見た人に伝わるのか、記号みたいな安易な演技でいいのか、音楽や照明の効果に逃げていないか、その装置は本当に必要なのか、

毎回のように徹底的に考えることになりました。形こそ違いますが、それもまた大がかりで徹底的な探究のプロセスでもあります。7月の文化祭から始まった取り組みの中で、次のステージに上がるたびに課題が見えて、そこを解決するために、本気でやることを全てやりました。顧問の台本に、みんな心を鬼にして注文をつけ、3回書き直してもらいました。相手が顧問だからできたことで、同じ生徒同士だったら、部は分裂したでしょう。

新しい試みにもチャレンジしました。今まで持っていなかったパンチシートをなければならぬ資金を投じて購入しました。でも物さえあればできるという単純なものではありません。その扱いを含めて、全部で90分しかないリハーサルの中でいかに短時間に徹底できるか検討し、自前の器具まで設計して作りました。関東大会の他校のリハーサルを見たパンチの敷き方を参考にして、自分たちの

ふるさと通信

パルコと井上



高34回 前澤 弘一

「松本パルコ」が2月28日に閉店しました。1984年8月の開業以来、約40年間にわたって最新のファッションや文化の発信地として若者らを惹きつけてきました。しかしながら、近年は他の商業施設との競争激化や電子商取引（EC）の普及で売り上げが低迷していたようです。最終日、営業を終えた午後8時過ぎに店舗前でお別れセレモニーが開催されました。市民をはじめとする約1500人が集まり、別れを惜しむとともにパルコに感謝をしていました。今後パルコの後利用を巡っては、東京の商業コンサルティングによるライブステージなどのイベントスペースと食品フロアを備えた商業施設の再オープン計画があり、関係者間で詰め調整が行われていると報いられています。

「井上」が3月31日をもって松本駅前店舗での営業を終了します。明治18年に呉服業として創業以来140年間にわたりデパートとして松本市民に親しまれてきました。昭和世代の私にとって昔からお使い物や贈り物は井上で買うことが多く、そして井上の包装紙と手提げ袋は一つのステータスになっていました。競合他社の進出やネットショッピングの台頭など時代の流れとはいえ松本を象徴する存在だっただけに閉店は残念でなりません。今後は、山形村にある系列のショッピングセンター「アイシティ21」と統合し次への展開を図っていくようですが、中心市街地から居なくなるのは寂しい限りです。

さて、中心市街地の空洞化や衰退が懸念されるところで、松本市では昨年7月に商業関係者や学識経験者等で構成する「中心市街地再設計検討会議」を立ち上げ、パルコと井上閉店後の再活性化策を検討しています。まちのシンボルが無くなっても、市民にとって暮らしやすいまち、誰もが親しみやすいまち、そして元気なまちであり続けたいと願っています。



深志神社 梅風閣

小澤 岳志 (高38回)

〒390-0815 松本市深志3-7-43
TEL:0263-32-6310 FAX:0263-32-7350
<https://baifukaku.jp>

j-ad

コミュニケーションを
カタチに

株式会社 日本広告

代表取締役社長 池田 俊輔 (高42回)
中島 明 (高34回)
●本社 / 松本市白坂1-9-39 TEL 0263-33-6911
●長野営業所 / 長野市鶴賀田町1514-6 TEL 026-235-3544

株式会社みすず建設

代表取締役 山崎公都 (高34回)



TEL 0263-25-9201
〒390-0835 松本市高宮東3番35号

令和6年度 事業報告・決算報告

- 1. 令和6年度通常総会
日時 令和6年6月15日(土) 午後5時～6時01分
場所 ホテルモンターニュ松本
事業報告・決算、事業計画・予算、100周年記念事業他
出席者 119名 委任状 379名
終了後 懇親会(高48回) 6時17分～7時50分
2. 育英奨学金の貸与及び返還事務
6年度貸与者 継続2名、新規1名
返済予定者13名、うち猶予者0名
3. 母校への教育助成
12月9日 100万円助成
新入生(徽章)、卒業生(印鑑)、エアコン貸与金返済
4. 母校教育振興への支援
クラブ活動及び留学生生への支援 該当なし
5. 同窓会費納入への促進
6. 学校創立100周年記念事業
(1)アカデミー館の建設
建設委員会の開催 9月17日、10月2日、12月12日
当初の会館西側案から東側案に建設地の変更承認
詳細設計の作成 令和7年4月予定、建設業者入札5月以降
(2)百年誌・人物誌・写真集の発行
写真集・人物誌 令和7年6月発行
百年誌 年内発行予定
(3)あがたの泉(仮称) アカデミー館建設終了後
7. 母校愛のリレー 令和6年4月27日(土) 午前9時30分～12時
高46回「県陵46会」
8. 「同窓会報」第42号発行
発行日 5月18日 発行枚数 22,000部、全員配布は今年度で終了
9. 学校・同窓会・あがた会連絡協議会の開催
令和6年5月10日(金) 梅風閣
10. 支部・組織の育成強化
開催状況
東京6月8日、関西7月13日、芳川6月1日、朝日6月8日、穂高6月16日、
三郷6月23日、塩尻6月23日、市役所あがた会7月17日、豊科7月20日、
明科7月21日、鎌田8月4日、あずみ野11月16日、木曾11月30日、
佐久11月30日、今井2月8日、入山辺2月16日
11. 各種団体連絡会の推進
第31回県陵新年会(県陵成人式)
令和7年1月3日(金) ホテルブエナビスタ 127名参加
第75回卒業生(成人) 12名参加

- 12. 第22回県陵親睦ゴルフコンペ
令和6年5月12日～13日 浅間カントリーCC 260名参加
13. 事業引継会
(1)愛のリレー 11月22日 高51回まで、高50回は欠席
(2)総会懇親会 11月14日 高51回まで、高50回は欠席
14. 同窓会館・陵友館の運営及び維持管理
陵友館の利用 通年利用可(年末年始を除く) コロナ防止、席開けて利用

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 当年度, 前年度, 増減. Rows include 資産の部 (流動資産, 固定資産), 負債の部, 正味財産の部.

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 当年度, 前年度, 増減. Rows include 一般正味財産増減の部, 経常増減の部, 経常費用, 経常外増減の部.

母校創立100周年記念事業 特別会計

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 金額. Rows include 資産の部 (流動資産, 固定資産), 負債の部, 正味財産の部.

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 金額. Rows include 支出の部 (経常費用, 当期経常費用計, 過年度費用), 収入の部 (経常収益, 当期経常収益計, 過年度収益).

財務諸表に対する注記

- 1. 重要な会計方針
(1) 固定資産の減価償却の方法
建物 平成19年4月1日以後事業の用に供した減価償却資産に係る定額法
(2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

- 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高 (単位:円)

Table with 5 columns: 科目, 前期末残高, 当期増加額, 当期減少額, 当期末残高. Rows include 基本財産 (土地), 特定資産 (奨学資金引当預金, 減価償却引当預金, 奨学資金貸付金).

(注) ※1 土地の当期増加額は、固定資産税評価額における評価益の計上額である。

令和7年度 事業計画 (案)

- 1. 令和7年度通常総会
日時 令和7年6月21日(土) 午後5時から
場所 ホテルモンターニュ松本
事業報告・決算、計画・予算、役員改選他
終了後 懇親会(担当高49回生)
2. 育英奨学金の貸与および返還事務
7年度貸与者 継続 1名・新規 1名
返済予定者 14名(うち新規 1名)
猶予者 1名(奨学金一時(短期)貸与者)
3. 母校への教育助成
教育助成金 100万円
新入生(徽章)、卒業生(印鑑)への記念品贈呈、
エアコン貸付金返済
4. 母校教育振興への支援
県陵の学びを支援する会への協力、ふるさと納税、
信州学び応援寄付金の促進
クラブ活動及び留学生への助成(教育活動振興助成)
5. 同窓会費納入の促進
会費自動振替の推進、会費納入増加対策(各年次100名以上)
6. 学校創立100周年記念事業
アカデミー館の建設、百年誌他3部作の発刊、あがたの泉掘削
7. 母校愛のリレー
令和7年4月19日(土) 高47回生
8. 「同窓会報」第43号発行
発行日 5月15日 発行部数 5,000部
9. 学校・同窓会・あがた会連絡協議会の開催
5月16日(金) 予定
10. 同窓会及び年次の活性化
若手年次・OB会への組織強化、助成金の支援
11. 支部組織の育成・強化
支部助成金の支援
12. 各種団体連絡会の推進
第32回県陵新年会(県陵成人式)
令和8年1月3日(土) 午後1時から
場所 ホテルプエナビスタ3階
13. 第23回県陵親睦ゴルフコンペへの協力
令和7年5月18日(日)、19日(月) 浅間カントリーCC
14. ホームページの運用
メールアドレス info@kenryo.org
ホームページ http://kenryo.org/
15. 同窓会館・陵友館の運営および維持管理
同窓会館の解体、陵友館の一部改修

◇ 訃報 ◇ ご冥福をお祈りいたします

(令和7年 4月1日連絡分までを掲載) 敬称略

Table with 3 columns of names and ages. Includes names like 伊藤 侃 爾, 丹羽 康 平, 浅澤 喬 高, etc.

【 広 報 部 】

- 広報部長 笠原 伸二(高30回)
広報副部長 浅川 貴央(高41回)
広報部員 宮澤 郁(高28回)
〃 日下部 英司(高30回)
〃 西森 尚己(高31回)
〃 前澤 弘一(高34回)
〃 西牧 秀章(高34回)
〃 小澤 英俊(高43回)
〃 丸山 剛(高48回)

を切に願う。(編集長 笠原伸二)
この同窓会報がその一助とならんことを切に願う。
(編集長 笠原伸二)
コロナ禍に驚き、露のウクライナ侵攻に驚き、大谷翔平の快挙に喜んでるうちに、トランプ流の政策に翻弄される日々。温暖化による気候変動を食い止める活動を後回しにして、目の前の自国の経済を優先する潮流に、世界が飲み込まれようとしている。次世代の、そして未来の子供たちに健康な地球環境を残すことを、いまを生きる地球人は最優先して考えねばなるまい。世界はあちこちで続く紛争は、たやすく解決できるものでもあるまい。取引や国力の大小ではなく、対話を進める方策を見出すことが求められている。次世代の人財を育成する高校の三年間のために、我々先輩として手助けできることは何か。100周年を機に母校への恩返しと、同窓生の絆を深めながら、未来への展望を開いていきたいもの。この同窓会報がその一助とならんことを切に願う。(編集長 笠原伸二)

編集後記

- 江口 美香さん
● 小口 美江子さん

事務局2名採用

同窓会報の配布変更について

同窓会報は今号で43号の発行となりました。
 この間、同窓会活動の報告、学校の現況、同窓会員の動向などをお知らせするために、同窓会員全員への配布を行ってまいりました。
 しかし近年頼りに送達にかかる費用が増大し、このままでは発行に支障をきたすほどになりました。またペーパーレス社会が浸透してきたこともあり、紙ベースでの発行を見直すことも検討されてきました。
 このため今年度の第43号は、前年度の年会費を納入していたご会員には、従前どおりの配布とし、そのほかの会員には、同窓会ホームページに公開するWEB版同窓会報をご覧いただくこととします。
 会員各位にはご理解を賜りますとともに、あらためて同窓会費の納入をお願いする次第です。
 尚、会報発送後の住所不明での返却分につきましては、住所確認が困難なため再送付の手配ができません。何卒住所の変更届けを徹底してお願いします。

県陵親睦ゴルフコンペ事務局 ごあいさつ

県陵親睦ゴルフコンペも今年で23回を迎えます。昨年より事務局を務めさせて頂く事になりました西牧秀章(34回卒)です。さて、全国各地から同窓生が集う県陵ゴルフコンペは、250名を超える他に類を見ない規模のコンペになりました。このコンペは高5回の先輩方が中心となり企画運営されたのが起源です。その50回の先輩方も昨年の大会が最後の区切りとなりました(昨年は残念ながら大雨で中止となりましたが)。
 今年からは、10回卒の先輩方を筆頭に41回卒までほぼ全年次が参加して年次対抗戦を繰り広げます(今年は47回生にもご参加を頂きます)。コンペは参加人の状況により日曜日と月曜日の2日で執り行う予定です。事務局はたいへんな仕事ですが、多くの先輩後輩の方々と触れ合うことが出来、貴重な体験をさせて頂いている思いです。年次代表の皆様、東京同窓会アルペン会等々の先輩後輩の皆様にも寄り添って頂きながら頑張りたいと思います。最後になりますが、コンペの課題として40回代、50回代の皆さんにご参加頂く事です。先輩から引き継いだコンペを今後も発展させていくためには若き力の参加が必要です。魅力のある県陵コンペを築き上げていくために、皆様方のご協力をお願いします。

県陵新年会 報告



「第31回県陵新年会開催報告」

企画部長 高26回 柏澤 由紀一

令和7年1月3日(金)、ホテルアエナピスタを会場に恒例の第31回県陵新年会が開催されました。参加者総数は、127名。内、12名は今年二十歳を迎えた75回生で、今年も県陵成人式において、頼もしい「二十歳の決意・抱負」を紙飛行機に乗せて語っていただきました。新年会の中で、100周年事業の目玉として、取り組んでいる、同窓生の集いの場であり、在校生の新たな学びの場として、建設を予定している(仮称)県陵アカデミー館について、建築資材の価格高騰に伴う、計画の一部変更について、大澤慶哲担当副会長から、経過説明と今後の方針について、説明する場を設けました。
 新年会は、コロナ禍にあっても、オンラインを取り入れるなど、工夫して、途切れることなく開催してきました。かつては、200人を超える参加者がいましたが、ここ数年は、参加者数が130人前後で推移していることから、今後開催会場についても検討を重ね、より楽しい新年会の開催を目指します。

集まれ!!
次回予告
第32回 新春賀詞交歓会
県陵成人式もあります!!
 ★会費 7,000円
 ★新成人と卒業後5年以内のみなさん (72~76回生) 3,000円
 過去3年間にご参加いただいた方、年次代表には、DMでお知らせします。

第40回 縣陵関西同窓会

総会・懇親会のご案内

1970年大阪万国博開幕の年に発足 55周年

大阪梅田で会いましょう!

(6月に正式にご案内発送致します)

- 日 時：令和7年7月12日(土) 13:00~16:30
- 会 場：「まちらぼ」富国生命ビル4F (JR大阪駅・メトロ梅田駅より徒歩5分)
- TEL：06-6312-3407
- 同窓会連絡先：090-5066-8349 (仲澤)

第58回 松本県ヶ丘高等学校 東京同窓会

総会・懇親会のご案内

KEEP WALKING

#縣陵トーキョウ同窓会

日時：2025年6月14日(土)

- 開場：13:00 ■ 総会：13:30~
- 懇親会：14:20~16:30

- 申込締切：ホームページからの申込 6/6(金)
- 申込締切：はがきからの申込 6/2(月)

- 会場：アルカディア市ヶ谷 私学会館 3階 富士の間
- 東京都千代田区九段北4-2-25 (JR中央線/地下鉄市ヶ谷駅から徒歩2分) ■ TEL:03-3261-9921

詳細は
 縣陵東京ネットを
 ご覧ください
<https://kenryo-tokyo.net>

令和7年度 同窓会通常総会のご案内

期 日：令和7年6月21日(土)
 会 場：ホテルモンターニュ松本 (松本市巾上3-2)
 受 付：午後4時から
 総 会：午後5時から

- 議 事
- 一、令和6年度事業報告および決算報告・監査報告
 - 一、令和7年度事業計画および予算審議
 - 一、役員改選
 - 一、その他